真空パック器（脱気シーラー）

# 取扱説明書

この度は真空パック器（脱気シーラー）『DUCKY』(ダッキー)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書はご使用になる前によくお読みいただき、正しくお使い下さい。
またお読みになった後は大切に保管して下さい。

## 【製品紹介】

『DUCKY』(ダッキー)は軽量コンパクトボディで場所を選ばず、操作も簡単です。また、強力な真空能力を持ち、様々な用途でご使用いただけます。食品工場からスーパー、レストラン、飲食店、農産物、病院、研究機関、工業分野、一般家庭などさまざまな業種のニーズにお応えします。

# 目次

この説明書および商品には、安全にお使いいただくために色々な表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、右のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記事事項をお守りください。

区分
図記号の意味（一例です）

| 区分 | 内容 |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 無視すると人が死亡または重傷を負うおそれがある内容。 |
| ⚠ 注意 | 無視すると人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容。 |

| 記号 | 意味 |
|---|---|
| ⚠ 記号 | 気をつける必要があることを表す。 |
| ⊘ 記号 | してはいけないことを表す |
| ! 記号 | しなければならないことを表す |

 警 

| 図記号 | 内容 |
|---|---|
|  必ず実施 | **コンセントは専用で使う。（容量６Ａ以上）**<br>タコ足配線は過熱・発火の原因になる。 |
| | **シールヒーターは必ず指定部品を交換する。**<br>**また、交換後は必ずテフロンテープを貼り付ける。**<br>不適正な交換は、過熱・火災・感電の原因なる。 |
| | **電源プラグの刃や刃の取付け面に付いたほこりは、よくふき取る。**<br>火災の原因になる。 |
|  禁止 | **本体に水をかけない。本体は水につけない。**<br>ショート・感電の原因になる。 |
| | **子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。**<br>やけど・けが・感電するおそれがある。 |
| | **シールヒーター部のﾃｰﾌﾟをはがして使用しない。**<br>やけど、火災、感電の原因になる。 |
|  プラグを抜く | **シールヒーター部の交換やお手入れは電源ボタンを「切」にし、電源プラグを抜いてから行う。また、電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。** やけど・けが・感電をすることがある。 |
| 分解禁止 | **修理技術者以外は、分解・修理・改造しない。**<br>発火したり異常動作でけがをすることがある。<br>修理する際は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。 |

# 注　意

| | |
|---|---|
|  禁止 | **交流１００Ｖ以外では使わない。**<br>使うと感電・火災の原因になる。 |
| | **不安定な場所や火気の近くで使わない。**<br>けがや変形・火災の原因になる。 |
| | **本体のみでの吸気・密封時は液体を吸わせない。**<br>集水タンクからあふれると、本体底から排出し周辺をぬらす。<br>汚れては困るものの上などで使わない。<br>（汁物の密封には集水タンクをご使用ください。<br>ノズル内の洗浄については取扱説明書をご覧ください。） |
| | **トップカバーを押えるとき、トップカバーの下に手や指を入れない。**<br>トップカバーにはさまれ、やけど・けがをすることがある。 |
| | **袋をセットせずにトップカバーを押さない**<br>過熱・火災の原因になる。 |
| | **吸気・密封以外の用途に使用しない。**<br>不適正な使用は、感電・ショート・発火の原因になる。 |
| | **引火性・可燃性の液体・気体などは吸わせない。**<br>引火し発火する危険性がある。 |
| | **吸気・密封による保存品の品質を過信しない。**<br>包装品・保存期間、方法などの条件により、変質・腐敗など事故の原因になる。 |
| | **電源コードを持って電源プラグを抜かない。**<br>コードの傷み、感電・ショート・発火の原因になる。 |
| | **傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない。**<br>感電・ショート・発火の原因になる。 |
| | **電源コードに無理な力をかける、重いものを乗せる、変形させる、たばねるなどしない。**<br>電源コードが破損し、感電・火災の原因になる。 |
|  接触禁止 | **使用直後はヒーター面に触れない。**<br>やけどをすることがある。 |
|  プラグを抜く | **使用時以外は電源プラグを抜く。**<br>やけど・感電・漏電火災の原因になる。 |

## ≪こんなことにもご注意≫

注意　お手入れの際はベンジン、シンナー等で拭かないでください。

注意　本体を持ち運ぶ際は機械本体の底部をしっかり持って下さい。

注意　ノズルのお取り扱いは丁寧に行ってください。

注意　本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

注意　本体の上に物を載せないでください。

注意　水分の多い内容物を吸気シールする場合、**集水タンク内の水が半分以上になる前に必ず排水してください**。

注意　ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜き、**吸気ノズルを収納してから保管して下さい**。

・ご使用中に万一、正常に動作しない場合は再起動して下さい。

## 【仕様】

商品名　　　　：　DUCKY(ダッキー)

電　　　源　　：　AC100V　50Hz/60Hz

最大消費電力　：　135W

吸 気 性 能　：　−60kPa/50Hz

シール寸法　　：　270mm×4mm（長さ×巾）

重　　　量　　：　2.75Kg

寸　　　法　　：　345×165×90mm（幅×奥行き×高さ）

コ ー ド 長　：　1.5m

推奨連続使用　：　吸気シール　1 回/分

使用目安　　　：　100 パック/日

＊シールのみでのご使用は極力お控えください。各部の劣化が早まる危険性があります。

## 【付属品】

| チューブ（短） | 1 |
|---|---|
| チューブ（長） | 2 |
| 集水タンク | 1 |
| 集水タンクホルダー | 1 |
| 取り扱い説明書 | 1 |
| ヒーター線 | 2 |
| テフロンテープ | 2 |
| ノズル清掃器具 | 1 |
| サンプル袋セット | 10 |

付属品一式

集水タンク

集水タンクホルダー

## 【ご使用できる袋について】

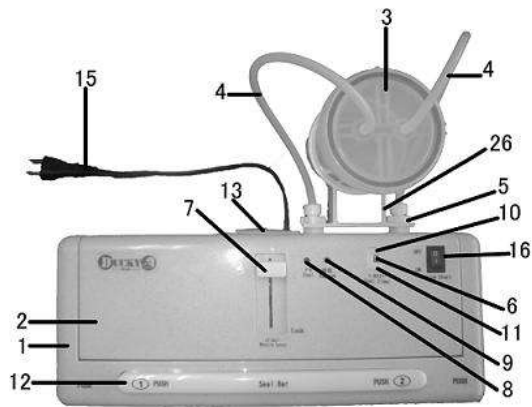
真空包装する場合は真空袋をご使用ください。

＊エンボス状(凹凸)の袋はご使用する事ができません。

包装する食品の種類や内容物によって、また吸気包装後に加熱殺菌や冷凍保管するなど、用途に応じた袋の選定が必要です。

**注意！**

・食品を保存するときは保存期間や食品の種類に応じ使用方法をお選びください。
　なお、吸気包装による食品の品質を過信して使用することは禁物です。
・本機には殺菌作用はありません。
・ノズルと集水タンクは常に清潔に保ってください。不衛生なものの吸気・密封に使用することは
　避けて下さい。
・同一機を食品関係のものと、生活用品・工業用部品の両方に使用することは避けて下さい。

## 【各部の名称】

| 番号 | 部品説明 | 番号 | 部品説明 |
|---|---|---|---|
| 1 | トップカバー：押すと、ロックされます。<br>押すと、解除されます。 | 14 | リミットスイッチ |
| 2 | 本体カバー | 15 | 電源コード |
| 3 | 集水タンク | 16 | 電源スイッチ：ON の時に点灯します。 |
| 4 | チューブ（長い） | 17 | ストッパーフック差し込み口 |
| 5 | チューブ差込口 | 18 | ストッパーフック |
| 6 | シールタイマー：シール時間を設定する。 | 19 | テフロンテープ |
| 7 | ノズルレバー | 20 | 密封クッション（茶）：袋とノズルを密閉します。（空気の漏れ防止） |
| 8 | シールランプ：シールのみ使用時に<br>ランプが点滅します。 | 21 | 吸気ノズル |
| 9 | 吸気ランプ：真空のみの使用時に<br>ランプが点灯します。 | 22 | シールクッション（茶）：袋とヒーター線を密着します。 |
| 10 | －ボタン：時間を短くするボタン | 23 | 密閉クッション（黒）：袋とノズルを密閉します。（空気の漏れ防止） |
| 11 | ＋ボタン：時間を長くするボタン | 24 | 本体ボトムカバー |
| 12 | Seal Bar(シールバー)：押すとシールします。 | 25 | センサーレバー |
| 13 | キャップ(メンテナンス用) | 26 | 集水タンクホルダー：集水タンクを固定します |

# 【ご使用方法】

## Ⅰ．吸気＋シール作業時のご使用方法

① 付属のチューブ（短）で本体後ろ側の
チューブ差込口2ケ所をつなぐように
しっかり差込んで下さい。

② トップカバーを開けて下さい。

**※電源スイッチは OFF にして下さい。**

② 袋の厚みに合わせて＋と－のボタンで
シールタイマーの時間を設定して下さい。

**※表示数字とシール時間の詳細は下記の通りです。**

1＝0.5 秒、2＝1 秒、3＝2 秒、4=3 秒、5＝4 秒、6＝5 秒、7＝6 秒 8＝7 秒、9＝8 秒

**※シールタイマー目安 真空袋:7(6 秒) ポリ袋:4(3 秒)**

③　ノズルレバーを親指と人さし指を使って

手前側に動かしロックして下さい。
バネが強いため指を挟まないように
気を付けて下さい。

④　真空袋を吸気ノズルへ挿入し機械の奥まで

当てて下さい。
シール面にしわが寄らないようにして下さい。

⑤　トップカバーのPUSHを掌で押さえて

確実にロックして下さい。

**ポイント**

**① 吸気する際は、出来るだけ内容物を**
**ノズルの方に近づけてください。**
＊ノズルの先端に袋が密着し、
吸気を妨げるのを防ぐためです。

**②ノズルの先端に袋が密着した場合は**
**ノズル先端部の袋を指でつまんで**
**擦りながら空気の通り道を作って下さい。**

⑦ 電源スイッチを ON にして下さい。

**吸気**のランプが点滅し、吸気が始まります。

※吸気がうまくいかない場合は⑥の**ポイント**をご参照ください。

**注意 トップカバーのロックが不十分ですと十分な吸気と綺麗なシールができません。**

⑧ 吸気ができたら Seal Bar の PUSH① PUSH②と順に掌で強く押さえ続けて下さい。

※シールランプが点滅中は加熱シール中であることを表しています。

※必ず両手でシールバーを押さえてください。シール不良の原因になります。

⑨ シール加熱が済んだ後、ヒーター線の冷却時間に移ります。

※アラーム音がゆっくり"ピー．．。ピー．．。"と5回鳴ります。
アラームが素早く"ピ．ピ．ピ．ピ．"と鳴ると、シール・冷却が終了したことをお知らせします。

⑩ Seal Bar から手を離して下さい。

トップカバーの両側の PUSH を押し、トップカバーを持ち上げれば、真空シールの完成です。

**警告 この製品はヒーター線が高温になりますので、絶対に手を触れないでください。**

注意 ご使用にならない時は**吸気ノズルを収納した状態にして保管して下さい。**

※ノズルを出した状態でトップカバーを閉めたままにすると、
クッションゴムが変形し、シールに不具合が生じます。

**警告 液体ものを真空パックする場合**

※液体ものをパックする場合は必ず集水タンクのチューブを機械の後ろ側にあるノズル差込口に取り付けてください。（P6 各部の名称を参照）
集水タンクホルダーをノズル差込口にセットして固定して下さい。

**注意 作業終了後は必ずノズル、集水タンクを洗浄して下さい。（P12 参照）**

**注意 集水タンクの中の液体が半分以上になる前に、必ず除去して下さい。**

## Ⅱ．シール機能のみの場合のご使用方法

① トップカバーを開けてから電源スイッチをONにしてください。

**注意 各部の劣化が早まる危険性がありますので、シールのみでのご使用は極力お控えください。**

**注意 ヒーター部付近が高温になるとピピピ･ピピピと音が鳴り作業が出来なくなります。**

② 袋の厚みより、＋、－ ボタンで、シール時間を調整してください。

＋ を押すと長くなり、－ を押せば短くなります。

※薄い袋（0.03mm位）をご使用の場合は、設定を 4 に合わせてから調整して下さい。

③ 内容物を袋に入れてから、袋を機械の奥まであててセットして下さい。

④ トップカバーのPUSHを掌で押さえて確実にロックし、

Seal Bar の PUSH① PUSH②と順に掌で強く押さえ続けて下さい。

**注意 トップカバーのロックが不十分ですときれいなシールができません。**

**注意 Seal Bar の押さえ方が悪いと、きれいなシールができません。**

**注意 連続作業する際は、シール時間をできるだけ短くして下さい。**

⑤ シール加熱が済んだ後、ヒーター線の冷却時間に移ります。

※製品のアラーム音がゆっくり“ピー．．。ピー．．。”と5回鳴ります。
アラームが素早く“ピ．ピ．ピ．ピ．”と鳴ると、シールが終了したことをお知らせします。
トップカバーの両側を押しトップカバーを開けて袋を取り出してください。

**警告 アラームが鳴り終わる前に開けると、ヒーター線、シールクッションが著しく劣化します。**

## 【お手入れの方法】

**警告　作業の前に必ず電源コードをコンセントから抜いてください。**

### ①テフロンテープの交換

古いテフロンテープを剥がし新しいテフロンテープを

しわがよらないように貼り付けて下さい。

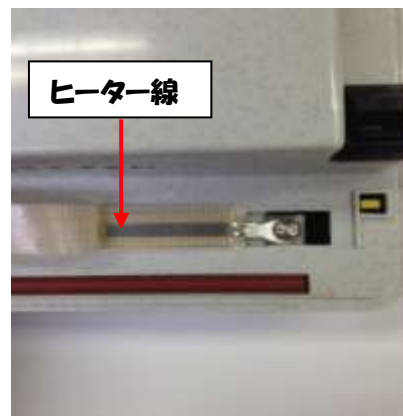
注)油等の汚れを綺麗に拭き取ってから
　テフロンテープを張り付けて下さい。
注)テフロンテープは電極部が隠れる様にして下さい。

### ②ヒーター線の交換

テフロンテープをはがした後　ヒーター線を止めて

いるネジを電極から外し新しいヒーター線を取り付

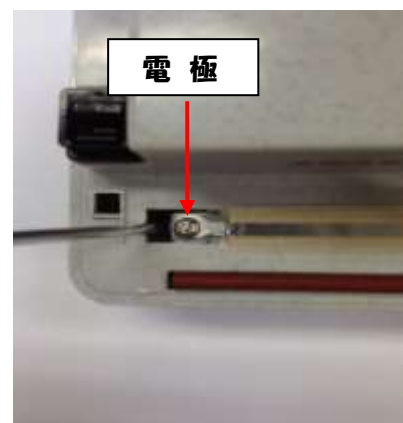
けて下さい。

注)ネジは左右にございます。
注)ヒーター線下のテフロンテープも交換して下さい。
注)ヒーター線下のテフロンテープはヒーター線が本体に
　当らない様に貼って下さい。

**《ポイント》**

ヒーター線は左右の電極で引っ張っていますので、

取付けの際は(図 1)のようにマイナスドライバー等で

電極部を内側へ寄せた状態にすると交換が

しやすくなります。

(図 1)

## 【ノズルの清掃の仕方】

◆作業終了後、付属品のノズル清掃器具で

ノズル内のカスを取り除いてください。

◆ぬるま湯(50℃以下)でノズル内を洗浄して下さい。

（使用後毎日洗浄して下さい）

洗浄作業手順

① 集水タンクをセットして下さい。

② 袋にぬるま湯（50℃以下）約200ccを入れ、

ノズルにセットし、トップカバーを閉めます。

③ 電源スイッチを ON にするとポンプが動きだし、ぬるま湯をノズルから吸い込ませます。

※袋を持ち上げると吸引しやすくなります。

④ 上記作業は汚れ具合によって数回行ってください。

**警告　ノズル洗浄時、本体にぬるま湯がかからない様にして下さい。**

**注意　集水タンクの中の水が半分を越える前に必ず排水してください。**

**注意　本体に入った水は底部より出てくる恐れがございます。**

◆本体後ろのキャップ(メンテナンス用)とノズルのゴムキャップを取り外して清掃が出来ます。

## 【密閉クッションの清掃】

・密閉クッションの汚れがひどい場合はトップカバーから外れますのでお湯等できれいに洗ってください。

# 故障かな？と思ったら

| こんなとき | 次の点をお調べください |
|---|---|
| まったく動作しない | • 差込プラグがコンセントからはずれていませんか。<br>• ブレーカーが落ちていませんか。<br>• 電源スイッチは点灯していますか。 |
| 吸気しない、<br>吸気が弱い | • パックする中身の量に比べて袋が大きすぎませんか。<br>• 袋のセットは確実ですか。<br>• ノズルの先端を袋が塞いでいませんか。<br>• 集水タンクのふたがきちんとしまっていますか。<br>• ホースはきちんと接続されていますか。<br>• ノズルやチューブは目詰まりしていませんか。 |
| シールができない<br>不十分である | • 使用している袋は適切ですか。<br>• 袋のセットは確実ですか。<br>• シールクッションが変形していませんか。<br>• ヒーターが断線していませんか。<br>• シール調節は適切ですか。<br>• シールバーを両手でしっかりと押さえていますか。 |
| シール部分が溶ける | • 使用している袋は適切ですか。<br>• シール調整は適切ですか。<br>• テフロンテープに穴があいていませんか。 |

## 保　証　書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用下さい。

なお正常なご使用にもかかわらず、**万一故障の場合は下記の規定により無償修理させていただきます**ので、弊社もしくはお買い上げ店にご連絡下さい。

| お買い上げ日　　年　　月　　日 | 保証期間　お買上げ日より　６ヶ月 |
|---|---|
| ご芳名 | TEL（　　　）　― |
| ご住所　〒 | |

1. 下記の場合は保証期間中であっても有料修理とさせていただきます。
   - 誤ったご使用方法によって生じた故障
   - 消耗部品等交換
   - 不適当な修理・改造等をなさった場合
   - 火災、地震等天災による故障
2. お買上げ日・お買上げ店印無きもの、文字を勝手に訂正されたものは無効です
3. 本保証書の再発行は致しませんので大切に保管願います。
4. **本保証書は日本国内でのみ有効です。**

お買上げ店

㊞

輸入元：Solacle（ソラクル）　愛知県名古屋市熱田区四番一丁目11-22　TEL 052-671-5191